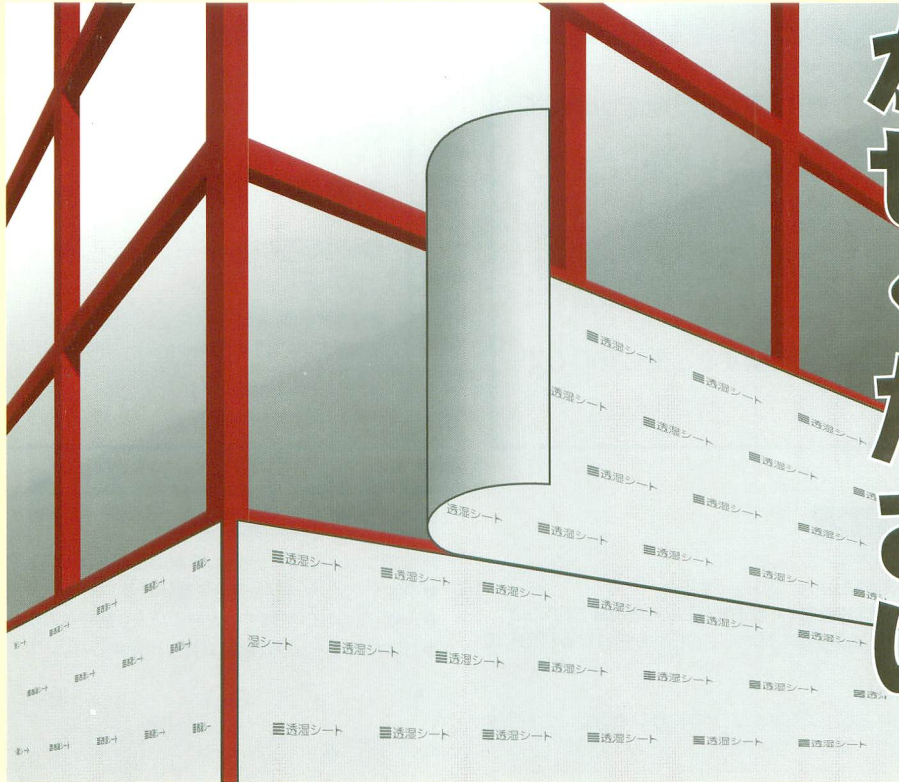




透湿シートはりは
おまかせください。



ボンドG9000 透湿シート用

ポリエチレン・ポリプロピレンシートも
接着できる

ボンドG9000は建築現場において透湿シート取り付け作業を容易にするスプレー型接着剤です。スプレー後、すぐに強力接着できます。また、はり合わせ可能時間が長く、シートとはりたい場所にあらかじめスプレーしておけば、後でまとめてはることも可能です^{※1}。さらに、ガス抜きキャップ採用で廃棄も安心です。

※1 両面塗布の場合、はり合わせは塗布面のタックがなくなるまで可能です。

透湿シート用スプレー型接着剤 ボンドG9000

透湿シートやポリエチレン・ポリプロピレンシートを素早く、強力に接着できます。

セールスポイント

- JIS F★★★★取得品です。
- トルエン・キシレン・フタル酸系可塑剤を使用していません。
- 釘やタッカーを使用しない施工を可能とします。
- はり合わせ後、すぐに強力接着できます。
- はり合わせ可能時間が長いため、あらかじめ接着面にスプレーしておけば、後でまとめてはれます。
- 両面塗布が基本ですが、片面塗布^{*2}でも接着できます。
- ガス抜きキャップの採用で廃棄するときも安心です。

^{*2} 両面塗布の場合よりはり合わせ可能時間が短くなります。オープンタイムは塗布量により異なりますが、5分が目安です。

● 使用法

吹付とはり合わせ、ポイント

- ※接着面のゴミ・サビ油などの汚れを落としよく乾かす。
- ① 20～30cm離して、接着する両面に均一にスプレーする。
塗布量の目安=80g/㎡ 塗布可能面積(片面あたり)=50mm幅で約70㎡
 - ② ドライバーなどでふれて、転着しない程度に乾かしてからはり合わせる(20℃の場合2～20分)。
 - ③ はり合わせ後、すぐに強く押さえる。
- ※吸い込みの多い面や、接着力を必要とする場合は、はり合わせる両面にやや多めにスプレーし、2～60分/20℃の間にはり合わせる。

＜スプレーパターンの切替＞

- 幅の切り替えは、噴射ボタンを左右に回し噴射口をH・M・Lの上に合わせる(H=広い面用、M=標準、L=細部用)
- タテ長←→ヨコ長に切り替えるには、噴射口の突き出た部分をラジオペンチなどで回す。
※切替時や噴射ボタン脱着時は噴射口を下に向け、噴射口をのぞかず、また液が噴射しないように注意する。

品名	ボンド G9000
品番	#64207
NET	430ml
個装	エアゾール缶
価格	1,400円(税込み1,470円)
個装サイズ	68φ×215(mm)
個装重量	490g
内箱入数	6本
内箱サイズ	230×165×220(mm)
内箱重量	3.2kg
外箱入数	30本(6本×5)
外箱サイズ	480×400×240
外箱重量	17kg
JANコード	4901490 642076
内箱ITFコード	016 4901490 642077
外箱ITFコード	023 4901490 642075



こんな用途におすすめ

- 透湿シート同士の接着
- 透湿シートと木材・鉄骨の接着
- ポリエチレン、ポリプロピレン製のシートの接着
- 建築用防水テープのプライマーとして

● 接着できないもの

軟質塩化ビニル/ナイロン/シリコーン樹脂/フッ素樹脂/発泡スチロール

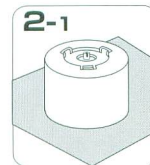
● ご使用前に必ずお読みください

ガスの抜き方と注意

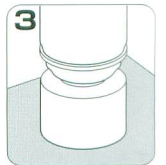
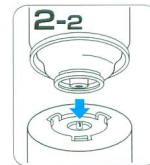
- 廃棄時にガスを抜くときは、下記の注意をよく読んで使用してください。
- ◆ 中味(スプレー液)を完全に使いきる。
 - ◆ 火気・風のない屋外で引火および人や動物への安全を確認し使用する。
 - ◆ ガス抜きキャップ対象品以外には使用しない。



① スプレーボタンを取りはずす。



② 布や新聞紙の上にキャップを置き、スプレー缶を逆さまにして中央のノズルに合わせて押し込む。



③ 噴射音が完全に消えるまでガスを抜き、缶とキャップ、スプレーボタンを分別して廃棄する。

- JIS A 5549 (造作接着剤)
- 接着剤の種類: コム系溶剤形接着剤 ● 揮発分: 17%
- 密度: 0.72 ● 接着強さ: 1N/mm²以上(せん断) ● 有効期間: 2年

注意事項 (労働安全衛生法による表示)

本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱いください。

- ① 火気のある場所や静電気が発生する場所では使用しない。
- ② 作業場所には、局所排気装置を設ける。
- ③ 取り扱い中は皮フにふれないように注意し、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、保護メガネなどを着用する。
- ④ 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを行う。
- ⑤ 皮フに付着した場合にはすみやかにふき取り、石けんと水でよく洗い落とす。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受ける。
- ⑥ 蒸気やガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にする。必要に応じて医師の診察を受ける。
- ⑦ 眼に入った場合には多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受ける。
- ⑧ 子供の手の届かないところに保管する。
- ⑨ 火災時には炭酸ガス泡または粉末消火器を用いる。
- ⑩ 熱やサビによる破損を防ぐため、直射日光を避け、水や湿気のない涼しい場所で保管する。
- ⑪ 接着用以外には使用しない。
- ⑫ 廃棄時は、中味を使い切ってから、火気のない屋外で噴射音が消えるまでガスを完全に抜く。

コニシ株式会社 ボンド事業本部

本 部 / 大阪市中央区平野町2-1-2 (沢の鶴ビル)	〒541-0046	TEL.06 (6228) 2931	お問い合わせは下記、もしくは左記へ。
東京支店 / 東京都千代田区神田錦町2-3 (竹橋スクエア)	〒101-0054	TEL.03 (5259) 5733	
名古屋支店 / 名古屋市中区栄5-28-12 (日本興亜名古屋ビル)	〒460-0008	TEL.052 (262) 8172	
福岡支店 / 福岡市南区清水3-24-19	〒815-0031	TEL.092 (551) 1762	
札幌支店 / 札幌市西区琴似一条5-2-27 (札幌松井ビル)	〒063-0811	TEL.011 (612) 0211	
仙台営業所 / 仙台市青葉区本町1-5-28 (カーニープレイス仙台駅前通)	〒980-0014	TEL.022 (211) 5031	
北関東営業所 / 群馬県高崎市東町32-1	〒370-0045	TEL.027 (324) 3002	
厚木営業所 / 神奈川県厚木市旭町1-21-14 (厚木富士幸ビル)	〒243-0014	TEL.046 (229) 9610	
金沢営業所 / 金沢市長土堀2-14-17	〒920-0867	TEL.076 (223) 1565	
広島営業所 / 広島市西区己斐本町1-9-12 (己斐本町ビル)	〒733-0812	TEL.082 (507) 1911	
高松営業所 / 高松市木太町2796-4	〒760-0080	TEL.087 (835) 2020	